

School Library

6

月号

令和8年6月24日発行 担当：図書委員会2年生



じめじめした雨が多い季節になりました。今月は梅雨のテーマです。自分のイメージでは、いやな感じの季節です。ものが進まなかったり、友達と喧嘩になったり。けれど、本を読むにはとてもいい時期です。雨が多くて家の中にいることが多い時期、そんな時に読書はいかかでしょうか。やっぱり季節に合った本を読むと、今ここでこの瞬間に起こっていることのように感じます。この後に出てくる本たちをぜひ手に取って読んでみてください。

(担当：)

私と読書 先生

保健室では、図書館にある本の中で、私がみんなに見て欲しいなと思う本を常時置かせてもらっています。数か月に一回入れ替えを行っていますが、例えば「美容の落とし穴に注意！子どものスキンケア・メイク」「学校では教えてくれない自分を休ませる方法」「図解でわかる14歳からのLGBTQ+」などを現在は置いています。

美容に関することや気持ちがもやもやする時の対処方法などは、ネットで検索したり、AIに聞いてみたりすればすぐわかるかもしれませんが、でも、その時出てきた情報が本当に正しくて、どの情報が本当に良いものなのかが判断つかないものもたくさん出回っています。

自分の心や体に関する情報は、本当かどうかわからないものではなく、ぜひ本や資料から得て欲しいなと思います。

例えば、「子どものスキンケア・メイク」という本には、ニキビの防ぎ方、日焼け止めの選び方、海外のコスメについてなど、私にとっても気になる情報がたくさん書かれています。ぜひ興味のある人は、ちょこっと見てみてください。

また、保健室だけでなく、図書館にも心や体の健康に関する本はたくさん置いてあります。自分が今気になっていること、人には聞きにくいことを図書館や保健室で調べてみるのもいいのかなと思います。

(担当：)



『子どものスキンケア・メイク』
494 あ



『学校では教えてくれない自分を休ませる方法』
498 い



『図解でわかる14歳からのLGBTQ+』
367 す

POP コンテスト開催中！

<Mission 1> POP 作品募集：6/22（月）～6/30（火）まで

図書館にある本をPOPで紹介してください。POPの見本や材料は図書館にあります。いろいろお教えますから、作ったことがなくても大丈夫です。

たくさんの作品ご応募お待ちしております!!

<Mission 2> 投票受付：7/7（火）～7/16（木）まで

図書委員が作ったPOPと皆さんからの応募作品を合わせて投票してもらいます。来館すると一人一日一回投票できます。POP作品の本を借りるともう一回投票できます。投票数は縦割りクラスで競いますので、奮ってご参加ください。

みなさんの投票をお待ちしています!!!



私と読書 先生



『僕らは戦争を知らない』
319 ぽ

クラスの図書委員の方からこの原稿依頼をもらって、最初に思ったのは「最近本を読んでないから紹介できる本がない!」ということでした。サッカーW杯が始まったり、推しのプロ野球チーム・埼玉西武ライオンズの調子が良かったりして(この図書だよりが出るところには交流戦優勝しているといいな…), ついスポーツ観戦に時間を使ってしまっています。

そんな中でも、本に関して楽しんでいることが一つあります。それは、「読みたいな」と思う本を探して、手に入れることです。その結果、まだ読めていない本が家にたくさんたまっています。私の感覚では、本は「手に入れるまで」が一番ワクワクする気がします。これに共感してくれる人がいてくれたら嬉しいです。読めないのにたくさん本を借りちゃう人は、特に分かってくれると思います。

「自分が読みたい本を自由に手に入れられる」これも、読書の楽しみ方の一つなのではないでしょうか。

私も、気になる本があると「学校図書館にあるかな?」と思って見に行きます。もしなければ、岡部先生にお願いして図書館に入れてもらうこともあります。今回紹介する『僕らは戦争を知らない 一世界中の不条理をなくすためにキミができること一』も、どうしても読みたかったけどちょっと高くて買えなかったので、お願いして入れてもらった本です。

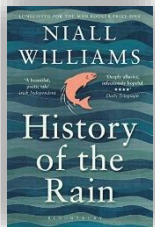
第二次世界大戦の終戦から 80 年がたち、当時の戦争を知っている人はどんどん少なくなっています。この本は、戦争を知らない自分たちの世代に向けて、戦争について知ってもらおうと書かれたものです。実際に読んでみて、新しい発見もありました。

みなさんもぜひ学校図書館に行って、気になる本を探して、とりあえず借りてみてください。忙しくてなかなか読めなくても、それも含めて読書の楽しさだと思います。もちろん、ちゃんと読めた方がもっと楽しいですが!

(担当:)

図書委員がすすめる本

テーマ 梅雨



島近日入荷予定

『History of the Rain』 ニール・ウィリアムズ著 837 う (英語版)

アイルランド西部の果てしなく雨が降り続く村で、病気のため外に出られない少女 ルース・スウィーニー は、父が残した 3,000 冊以上の本を相手に日々を過ごしている。彼女はその本たちを読みながら、父の人生、家族の歴史、そして自分自身の物語を少しずつ紡ぎ直していく。

私の感覚では、この小説は「静かなのに、心の奥ですっと響き続けるタイプ」の物語。ルースの語りはユーモアがあり、詩のようで、時に胸が痛むほど率直。雨の音とページをめくる音が、読んでいるこちらの心の中で混ざり合うような読書体験になる。

(担当:)

『おもしろ植物図鑑』 花福こざる著 470 は

たくさんの花について紹介されている本です。この中には、『アジサイ』などの梅雨の時期に咲く花も多く含まれています。細かいところまで書かれていて、花についての知識をたくさん身につけられるのがいいと思います。梅雨の時期に咲く花に少しでも興味がある人はぜひ読んでみてください。

(担当:)



『おもしろ植物図鑑』
470 は



『もっとすごすぎる天気図鑑』
451 あ

『もっとすごすぎる天気図鑑』 荒木健太郎著 451 あ

梅雨になり、台風やゲリラ豪雨に注意が必要な季節となりました。そんな季節におすすめの本は「もっとすごすぎる天気図鑑」です。この本はわかりにくい天気の話が図入りでわかりやすく解説されています。皆さんもこれを機に天気について詳しくなってみてください!

(担当:)